

<1> 平成15年(2003年)7月1日(火曜日)

(昭和30年6月15日第三種郵便物認可) 第2101号



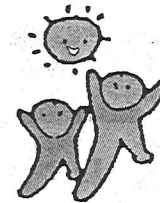
多様化するライフラインの
維持管理ニーズに応える

●特殊継手●断水工法●リニューアル工法

大成機工株式会社
www.taiseikiko.com

自由民主

LIBERAL & DEMOCRATIC



発行所
自由民主党本部
郵便番号100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211 (代表)
振替口座 東京00180-1-19518
定価1部 105円(税込み)
<毎週火曜日発行>

自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

夢の「日韓海底トンネル」

技術的には可能

外交調査会
がヒアリング

党外交調査会(会長・中山太郎衆院議員)は六月十九日、日韓海底トンネル構想についてドーバー海峡トンネルの工事に携わった宇賀克夫氏と、民間で日韓海底トンネル実現に向けて調査などに取り組んでいる「日韓トンネル研究会」の高橋彦治・濱建介両氏からヒアリングを行った。三氏によると日韓海底トンネルは「技術的には実現可能」との見解を示した。

日韓海底トンネル構想については、韓国の盧武鉉大統領が、九日に行った国会演説のなかで「日本の青少年が東京で列車に乗り、釜山とソウルを経て北京まで修学旅行に行くのは決して遠い未来の話ではない」と述べて、日韓

両国の結束だけでなく、北東アジア全域の結束をもたらす日韓トンネルの有効性について、間接的に言及していた。

この構想については、わが党も夢実現二十一世紀会議の国づくりの夢実現検討委員会(委員長・木村太郎衆院議員)が三月に、国民から募集した「夢」を下に、実現に向けた政策提言を発表している。同調査会では今後、日韓海底トンネルについて同委員会とも連携して、検討を重ねることになった。